



木のぼりだいすき  
(島根大学教育学部附属幼稚園)

# しまねっ子元気アップ!

特集1 健やかな体



島根県観光キャラクター  
「しまねっこ」

# 教育しまね

2010年(平成22年)7月

## 47

Vol. 島根県教育委員会

- 特集1 健やかな体  
しまねっ子 元気アップ!
- 特集2 確かな学力  
考える力を伸ばす!
- 特集3 豊かな心  
ふるまい向上を合言葉に!



しまねっ子!元気アップ・ダンスを楽しむ子どもたち  
川本町立川本小学校1年生の体育学習から

♪根っこがまるから

幹伸びる

花も咲く♪

「じょうぶな根っこ」しまねっ子」は子どもたちが運動に熱中しながら、多様な運動が経験できるようにつくった”体力づくりの応援歌”です。  
根っこを丈夫にする(体力をつける)と、幹や枝(学力)も伸び、花(心)も育ちます。

「しまねっ子 元気アップソング」で検索してみてください。曲が聞けて、ダンスの動画を見ることができます。

しまねっ子 元気アップソング  検索

## 島根県スポーツ・レクリエーション祭

のきつけかけとなるように、参加できる種目も多数用意しています。これを機会に、親子や友達同士で気軽に参加し、スポーツを通して、心と体の元気を保ちましょう。

県内の「総合型地域スポーツクラブ」もスポレク祭に参加しています!

詳しくはホームページで

しまね広域スポーツセンター  検索

子どもたちの体力向上

「いつでも、どこでも、だれでも気軽に楽しめる生涯スポーツのイベント」、それがスポーツ・レクリエーション祭です。



▲クライミング教室 (キッズチャレンジ)



▲キンボール (スポレク広場)

特集2 確かな学力

# 考える力を伸ばす！



今年も開催します

夢実現！「進学チャレンジセミナー」

医学部など難関学部をめざす高校2年生を対象にした3泊4日の合宿を行います。今年も、全県から70名の生徒がこのセミナーに集います。

昨年は、数学者の秋山仁先生による基調講演や、ベテラン教員による国語・英語・数学の授業、医学実習などを行いました。参加生徒は他校生と机を並べて学習することで、夢を実現したい、という意識を高め、医学実習では医療現場に立つ人の情熱と使命感に触れ、感動の一日を体験しました。

「研修を受ける前は進路もはっきりせず、勉強に身が入らない日々を過ごしていました。セミナーでは、同じ夢をめざす友人や島大医学部見学、著名な先生方の講演、様々な貴重な体験をし、進路を考えるうえでとても参考になりました。習への刺激にもなりました。他校に多く友人を作



▲医学実習（手術室見学）

の発光実験、化石のレプリカ作り、簡単なモーターの製作、光の屈折の不思議、空気鉄砲作りなど楽しい企画がもりだくさん



理科の教員による科学ショーや展示体験コーナーで、たくさんの子どもたちに科学の不思議やおもしろさを体験してもらおうというものです。昨年は、生物

### 理科フォーラム

理科はおもしろい！  
「わくわくするほど理科体験iノアックス」

れたことは、すばらしい収穫であったと思います。今年も、文系ワークショップ型学習を盛り込み、文系学部進学希望者にも参加を呼びかけました。島根県弁護士会による法教育基礎プログラムなど、自己と社

会をつなぐことの大切さを理解し、「チャレンジ」することの意味を考えます。8月4日～7日、生徒は、「青少年の家」(サン・レイク)を主会場とするセミナーに取り組みます。

このイベントは、理科の教員による科学ショーや展示体験コーナーで、たくさんの子どもたちに科学の不思議やおもしろさを体験してもらおうというものです。昨年は、生物

- 日時/10月23日(土) 10時～16時
- 会場/しまね海洋館アックス
- 参加料/無料
- (ただしアックス展示スペースへの来場は別途入場料が必要です)
- 問い合わせ先/義務教育課 ☎0852・22・6607

## 島根県学力調査 学習や生活の様子を 把握し、学力向上に つなげていきます

成果

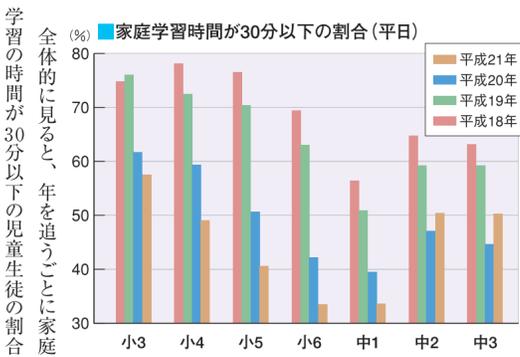
全国値<sup>※</sup>を100としたときの島根県の値  
(全調査学年・全調査教科平均)

	小学校	中学校
平成18年	97.9	96.3
平成19年	98.4	100.5
平成20年	99.0	101.2
平成21年	99.7	103.2

※全国値：島根県と同じ内容で調査を行った全国の自治体の結果を集計した全国的な値。

全国値と比べると、平成18年から調査結果を生かした取り組みの成果がみられます。

家庭学習時間の様子



は減少しています。しかし、依然として家庭学習の時間が少ない児童生徒が多く、引き続き学習習慣づくりの取り組みを進める必要があります。一人一人の学力等の様子を客観的に詳しく把握しています。教科の調査に加え、学習習慣や生活

状況、生活や学習に対する意識等も調査しています。調査結果は、学校での個別指導、県・市町村の教育施策、学校教育の充実に役立てています。

※詳しくは、島根県教育庁義務教育課ホームページに掲載しています。  
<http://www.pref.shimane.lg.jp/gimukyoku/>  
今年度5月実施の調査結果は8月上旬にホームページに掲載する予定です。

### 「しまね数リピック」の問題

＜中学生の部＞から

【問題】正方形を図のように4つの長方形に分けました。?の長さは何mですか。

- ### 参加者の声
- ◎興味深かった。解きこたえがあつてよかった。
  - ◎ふだんできない問題に挑戦できて楽しかった。
  - ◎ひらめいた。解けてうれしかった。
  - ◎好きだから友だちを誘って参加した。おもしろかった。

日常生活や社会の中での「おもしろそうだけど、ちょっと難しい算数・数学の問題」に挑戦します。小学校5・6年生または、中学校1～3年生で申し込みをすれば誰でも参加できます。昨年は266人が参加しました。優れた解答をした人を表彰します。

- ### 参加者の感想
- ◎他の親の話を聞くことができ参考になった
  - ◎自分が気がつかなかったことに気付かせてもらった
  - ◎子育てについて考え、見つめ直すよい機会になった
  - ◎不安に思っていたこと、自分だけではないんだと実感できた

「親学プログラム」について  
東部社会教育研修センター ☎0853・67・9060  
西部社会教育研修センター ☎0855・24・9344  
「サン・レイク」について  
青少年の家(サン・レイク) ☎0853・69・1316

特集3 豊かな心

# ふるまい向上を 合言葉に！

## ふるまい向上プロジェクト

ふるまいて大事だね！

子どもたちも、私たち大人も、一緒になってふるまい向上を！

学校、家庭、地域が連携協力して、「ふるまい向上」の取り組みがはじまっています。それぞれができることから始めてみませんか。たとえば、こんなことが考えられます。

- 家庭では  
◎「おはよう」「ありがとう」「ごめんさい」の徹底
- ◎早寝・早起き・朝ご飯といった生活習慣づくり、手伝い
- ◎メディアとの望ましいつきあい方など

学校では  
◎基本的な生活習慣(あいさつ、挨拶)



「ふるまい」は将来、社会人として自立していくための基礎となるものです。しまねの子どもの将来の幸せのために、私たち大人も自らの「ふるまい」を省みて、子どもたちと一緒にその向上をはかっていくことが大切です。

## 「親学プログラム」の講座に参加しませんか？



「昔前までは、子育て中の親が困ると、近所のお年寄りや子育て経験者が何かと世話を焼いてくれたり、相談に乗ってくれたものでした。今、核家族化、少子化が進み、地域の人間関係が希薄になる中、家庭での子どもとのかかわり方などについて気づきを促していくきっかけが必要です。県では、親の学習活動を支援するための学習支援プログラム「親学プログラム」の開発と普及に取り組んでいます。

青少年の家(サン・レイク)では、

島根発！がんばる高校生 東京で販売促進に一役



▲関東エリアでも発売された「ぜんざいスイーツ」

「出雲の名を全国に発信し、知名度を向上」を目標に、出雲商業高校が（株）ファミリーマートと協働開発した「オリジナルぜんざいスイーツ」が、6月4日、関東エリアで販売開始されました。これは2月に中国・四国エリアで販売し、驚異的な売り上げを記録したこと

から、この度の再発売となったものです。

この日、都内で開かれた東京島根県人会に駆けつけた出雲商業高



▲メロンの試食をすすめる高校生

校の生徒は、県出身者を前に「ぜんざいスイーツ」についてのプレゼンテーションを行い、サンプルを配りました。また、『古事記』編纂（へんさん）1300年にちなんで新たに開発した「古代ぜんざい」の試食品をふるまいました。

6月5日・6日の両日、益田翔陽高校の生徒が、「にほんばし島根館」（東京 日本橋）で、益田産の「アムスメロン」を販売しました。店舗を訪れたお客様に笑顔でメロンの試食をすすめ、島根の味をPRしました。

県内初！学習時間選択制 「県立宍道高校」が開校



▲新入生代表宣誓（入学式）

定時制課程（午前部・午後部・夜間部）と通信制課程を併置する学習時間選択制高校・県立宍道高校が、4月、松江市宍道町に開校しました。

4月18日に行われた入学式では第一期生の307名が入学し、5月21日には、県知事はじめ

多くの来賓の方々を迎え、校舎定礎式・竣工式を行いました。「発見・敬愛・自律」を校訓とし、調和のとれた感性豊かな人間を育成することを目標にした宍道高校は、学ぶ意欲のある生徒が主体的に学べる学校づくりを目指します。

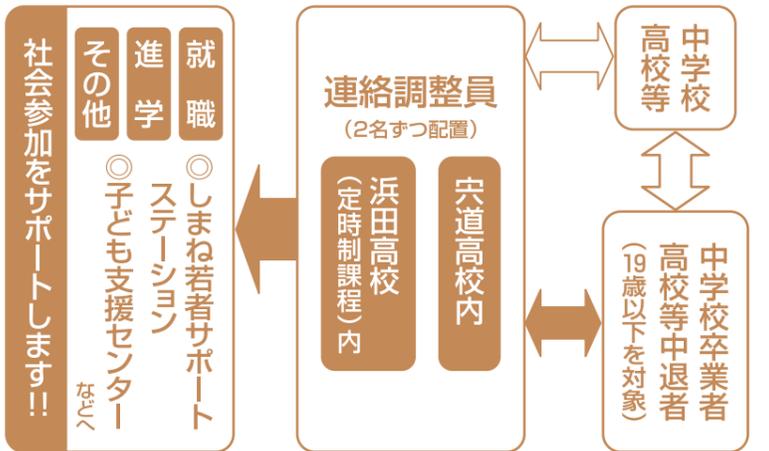


▲生徒お礼の言葉（竣工式）

子どもの社会参加を手助けする

「連絡調整員」を配置しました

不登校対策推進事業



教育委員会だより

5月27日、出雲高校新聞部の8名が、今井教育長に高校文化部活動の意義、教育長の高校時代の思い出、7月9日に開催される「県高校文化フェスティバル」への期待など多岐にわたりインタビューを行いました。

この春入部した1年生4名も、先輩部員とともに途切れることなく鋭い質問をしては、取材ノートにペンを走らせていました。一方、インタビューの間には何度も笑い声が起こるなど、終始なごやかな雰囲気でした。

教育長は「高校文化フェスティバルは、高校生が日頃の活動の成果を発揮する舞台であり、多くの方に見に来ていただきたい。」と話しました。また、「参

加する高校生には普段の力を十二分に発揮してほしい。力を発揮するために、誠心誠意、精一杯やること。」と語りました。

インタビューの終わりには、高校生へのメッセージとして「高校生は、飛翔する大事な時期。失敗をおそれず何事にも前向きにチャレンジしよう。」という言葉が贈られました。



▲出雲高校新聞部員と今井教育長

施設名	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
古代出雲歴史博物館 (0853-53-8600)		茶の湯のものづくりと世界のわざ —千家十職×みんぱく— (7/23~9/20)		古事記編纂1300年 神々のすがた —古代から水木しげるまで— (10/8~11/28)			発見!!出雲平野の弥生時代 —調査研究成果の最前線— (12/17~2/14)	
八雲立つ風土記の丘 (0852-23-2485)		発見!体験!古代人の食 (7/17~9/5)		出雲国分寺と山陰道の国々 (9/11~11/14)			揖夜神社展(仮) (12/22~2/14)	
県立美術館 (0852-55-4700)		ベルギー近代美術の殿堂アントワープ王立美術館コレクション(〜7/19)		生誕120年記念 河井寛次郎展 (9/23~11/7)		日本伝統工芸展〜人間国宝から新進作家まで〜 (12/8~12/26)		
		手の中の手 奈良原一高1954-2004 (7/30~9/13)		県展 (11/20~11/28)		コレクション企画展 八雲立つ (1/2~2/14)		
石見美術館 (0856-31-1860)		石見ゆかりの洋画(石見の美術) (7/7~10/4)				ロボットと美術 —機械×身体のビジュアルイメージ— (11/20~1/10)		
		本池 秀夫 革の世界 (7/16~8/30)		神々のすがた 古事記と近代美術 (9/17~11/7)				
三瓶自然館 サヒメル (0854-86-0500)				・大型ドーム特別上映「アースストーリー〜恐竜の進化とヒトの未来〜」 ・夏の企画展「とびだせ!どうぶつ図鑑〜このかたちには理由(ワケ)がある〜」 (7/17~9/26)			自然を楽しむ科学の目 (1/7~2/7)	
宍道湖自然館 ゴビウス (0853-63-7100)				「水草感〜水辺に広がる 緑の世界〜」 (7/17~9/5)			「海の多様な生きもの」(仮) (12/18~1/31)	
しまね海洋館 アクアス (0855-28-3900)				月替わりで、アクアス10周年記念イベント開催中。アクアスのホームページをご覧ください。				